



みどりの里だより

第 13号

発行：2024年4月

巻頭あいさつ 働き始めてはや半年



昨年10月にみどりの里に着任して早いもので半年が経とうとしています。9月までは一般公立病院で小児科医あるいは副院長として働いていました。そこでは、患者さんの回転が速く、常に全力投球を求められる、あるいは全力投球が許されそれが可能な環境での仕事でした。

みどりの里では何十年という長期間にわたって利用されている方が多くを占めており、私にとってこれまであまり馴染みのない現場での仕事になりました。時には全力のド直球の医療行為が限定的であったりする場面に遭遇することもありました。利用者さんそれぞれがみどりの里での違った歴史を持っています。それを見守ってきた療育者や家族の方々の思い入れの具合が、当然のことながら利用者さんそれぞれに異なっています。さらに、前医の行ってきた医療へ配慮しながらそれを継承していく。時に自身にブレーキをかけながら行う医療はこれまであまり経験がありません。過去と現在、療育と医療の狭間を埋める事の難しさを痛感しています。もちろん、利用者さんが常態を維持できていれば良いのですが、ある日突然こちらが予期していなかった事態に陥ることもあり、油断しているつもりは全くありませんがまさに大敵かつ禁物です。

それはさておき、私がこの病院で働く上での最も大きな障壁は、「通勤」一択に集約できます。過去にないほど天候を気にするようになりました。まだ欠勤なく通っていますが、日常の自己管理に気を配る必要性をこれまで以上に感じるようになりました。今後とも少しでも周囲の方々の足を引っ張らないよう粉骨砕身の努力をしていく所存です。

みどりの里 療育診療部長 足立 憲昭

今号の内容

○イベント紹介：秋祭り／劇団みどり

ハロウィン／クリエイターズ企画お店屋さん

みどりの里アート展／クリスマス会／リハビリ神社

雪明り／ひなまつり／2023年度後半のお祝い

除雪ボランティア／施設見学

○お知らせなど：S-1グランプリ最優秀賞受賞者インタビュー



みどりの里理念

一人ひとりの個性の尊重と豊かな人生の実現

※2023年4月より施設理念が上記に変更となりました。

イベント紹介 (2023年9月～2024年3月)

2023年度後半、今年も季節に合わせた行事を様々実施してきました。利用者さんたちの様子を写真とともにご紹介します！

みどりの里 秋祭り (2023/10/11～2023/10/12)



今回の秋祭りでは「ポップコーン」「おでん屋台」「クレーンゲーム」が新登場。会場に入るとポップコーンの香ばしい匂いが出迎えて、わたあめやかき氷などのお菓子が並びます。さらに進むとクレーンゲームと射的で遊び、順路の最後にはおでん屋台が待ち構えていました。食べるのが好きな利用者さん、職員と一緒に遊ぶのが好きな利用者さんなど、それぞれ楽しい時間を過ごしました。



年に2回開催している劇団みどりの演劇の公演、今回は演題は「おべんとう」の歌をモチーフにした「おべんとうばこ」でした。今回の公演ではメンバーが様々な野菜や果物の役を演じ、それぞれの特技を、物語の中で披露しました。それぞれが素晴らしいパフォーマンスを見せてくれました。練習の成果をしっかりと出し切ることができたメンバー、緊張してしまったメンバー等、様々でしたが、観客の皆様からの温かい拍手で公演は大盛り上がりでした。



ハロウィンの仮装行列を行いました。今年は新庄監督、コーヒーなど、様々な人や物に皆さん変装をして各フロアを周りました！今年は各フロアの皆さんにも仮装グッズをお渡しして、様々な人が仮装を楽しむことができました。また、行列中はたくさんの利用者さんやスタッフの方々と交流ができ、とても楽しいハロウィン行列になりました。

クリエイターズ企画 おみせやさん (2023/11/9)



今年度から「クリエイターズ」サークルが新しく発足しました。年3回実施するイベントに向けて、5名のメンバーが日々活動しています。2023年度の2回目は「おみせやさん」を行いました。メンバーはこの日のためにお店に出す商品を考えて作り、お金やポスター・看板など当日使用するものの準備を進めました。当日はたくさんの方々がお店に来てくれました！「頑張って作ったものを人に喜んでもらえて楽しかった」、「またやりたい」とメンバーから喜びの声が聞こえました。



カンガルー



KAERU



ハロウィン&お月見

2023/11/20-12/15

みどりの里 アート展

秋のアート展では、ハロウィンやクリスマスなど季節に合った作品が多く並びました。作品は各フロアでの日中活動やリハビリテーションの活動など、さまざまな場面で製作されたものです。製作風景が思い浮かぶような作品がたくさんあり、ひとりひとりの輝きを感じました。



発見島Cパラダイス



クリスマスツリー



雪だるま



秋の景色



冬の小樽運河

クリスマス会 (2023/12/13)

今年度も各フロアで趣向を凝らしたクリスマス会が行われました。各フロアの様子を簡単にお伝えします！



つばさのフロア：「つばさ」の名の通り、「空飛ぶサンタ」がテーマでした。サンタやトナカイに扮した職員が、縄跳びを使って全力で空を飛ぶパフォーマンスを披露しました。

きずなのフロア：利用者さん4名による「サンタ隊」を結成。各部屋を回り、クリスマスを盛り上げていました。

ひかりのフロア：感染対策上の理由から小規模な行事が続いていましたが、今回はデイルームに集合してみんなで行うクリスマス会にすることができました。

リハビリ神社 (2024/1/9~2024/1/12)



毎年恒例の「みど禄寿さま」を祀り、お参りをし、「おみくじ」で今年の運勢を占い、「絵馬」に今年の願いを書いて新年をお祝いしました！また、縁日コーナーには辰年にちなんで「昇り龍」を設置しました。紐を引っ張って天まで龍を昇らせ、今年初めの運試しを行いました！1月1日にはお餅つきを行い、一人一人お餅をついてもらいました。隣にはつきたてのお餅を触るコーナーを設置し、お餅の触感を感じてもらいました。夜にはお餅風デザートが振る舞われ、味や食感も味わえたと思います！

雪あかり (2024/1/15~2024/1/22)



牛乳パックやペットボトルを使用したランタンを作り、外に立てた木に飾りました。外が暗くなってから点灯すると、様々な色のランタンがキラキラと光り素敵な雪あかりロードになりました。週前半は吹雪で利用者の皆さんと外に出るのは難しかったですが、週後半では晴れている日もあり、一緒に外に出て季節を感じることができました！また、今年はひかりのフロアで実施している「ひかりカフェ」を出張で実施して甘酒やココアなど様々な飲み物を提供しました。冬ならではの甘酒は今年も大人気でおかわりをしてくれる方もいました！



除雪ボランティア (2024/1/9, 2024/1/29)



今年度の「雪あかり」と「雪遊び」のイベントでは、会場設営のためのボランティアを募集しました。社会福祉協議会のご協力もあり、9名の方が会場設営に参加してくださいました。

小樽では除雪活動の前日に大雪が降り、当日はどうなるかと思いましたが、たくさん降った雪をボランティアの皆さんは綺麗にかいてくださいました。お陰様で、たくさんご利用者さんが「雪あかり」のイベントや「雪遊び」を楽しむことができました。みどりの里でボランティアを行ってくださった皆様、本当にありがとうございました。今後も随時ボランティアの募集をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

ご協力ありがとうございました！！

施設見学 (2023/10/12)



10月12日、「札幌地区重症心身障がい児(者)を守る会」会員様を対象にみどりの里の見学会が開催されました。在宅や他の施設に入所されている方も含め、25名の保護者様が参加。短い時間でしたが、みどりの里の説明会と施設の見学が行われました。参加されたご家族から様々なご感想をいただきました。いただいた一つ一つの声を大切にし、地域の皆様から選ばれる施設になるよう、当施設の理念「一人ひとりの個性の尊重と豊かな人生の実現」のもと、職員一丸となって取り組んでまいります。

ご協力ありがとうございます

2023年10月～2024年3月

企業・団体等の名称	内容
株式会社セコマ様	クリスマスケーキ
小樽市社会福祉協議会 様	ボランティア募集
公益財団法人 大友福祉振興財団	天井用走行リフトのスリングの助成金



2024年度の行事予定

4月	みどりの里映画祭	12月	クリスマス会
5月	春のお楽しみ会		みどりの里映画祭
	レクリエーション活動開始	1月	リハビリ神社
7月	リハビリテーション大運動会		みどりの里雪あかりの路
	潮まつり花火大会観賞	2月	節分
	水遊び		雪遊び
	七夕		バレンタイン企画
9月	劇団みどり公演	3月	ひなまつり
10月	秋祭り		劇団みどり公演
		ハロウィンイベント	未定
11月	はたちを祝う会	アート展	
		ゲーム大会	

※行事の日程や内容は変更になる場合があります。

発行

社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部北海道済生会小樽病院

重症心身障がい児(者)施設 みどりの里

〒047-0008 北海道小樽市築港10番1号

TEL : 0134-32-5131 FAX : 0134-29-2164

